

人工知能技術戦略会議について

平成28年4月

総務省・文部科学省・経済産業省

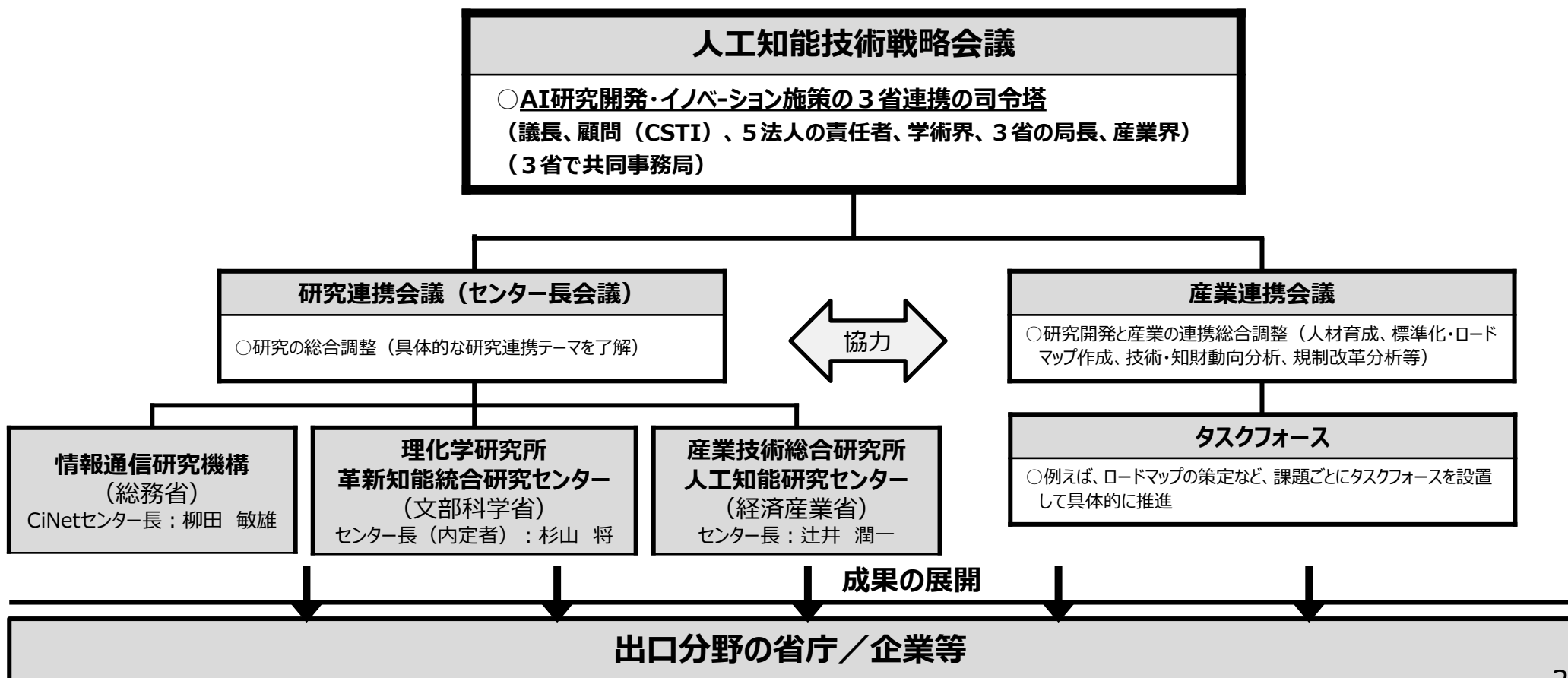
経緯

- 平成28年4月12日に開催された第5回「未来投資に向けた官民対話」で、安倍総理から次の発言あり。
 - － 人工知能の研究開発目標と産業化のロードマップを、本年度中に策定します。そのため、産学官の叡智を集め、縦割りを排した『人工知能技術戦略会議』を創設します。



総理指示を受けた人工知能研究の体制

- 総理指示を受け、「人工知能技術戦略会議」を設置。今年度から、本会議が司令塔となり、その下で総務省・文部科学省・経済産業省の人工知能（AI）技術の研究開発の3省連携を図る。
- 本会議の下に「研究連携会議」と「産業連携会議」を設置し、AI技術の研究開発と成果の社会実装を加速化する。



『人工知能技術戦略会議』の概要と議長及び構成員

- 人工知能研究者でもある安西議長（(独)日本学術振興会理事長）と、総合科学技術・イノベーション会議の久間議員の下、産学のトップを構成員とするAI技術戦略の司令塔。

◎ 議長

安西 祐一郎（独立行政法人日本学術振興会 理事長）

○ 顧問

久間 和生（内閣府総合科学技術・イノベーション会議常勤議員）

○ 構成員

内山田 竹志	（日本経済団体連合会未来産業・技術委員会共同委員長）
小野寺 正	（日本経済団体連合会未来産業・技術委員会共同委員長）
五神 真	（国立大学法人東京大学総長）
西尾 章治郎	（国立大学法人大阪大学総長）
坂内 正夫	（国立研究開発法人情報通信研究機構理事長）
松本 紘	（国立研究開発法人理化学研究所理事長）
中鉢 良治	（国立研究開発法人産業技術総合研究所理事長）
濱口 道成	（国立研究開発法人科学技術振興機構理事長）
古川 一夫	（国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構理事長）

※上記のほか、総務省、文部科学省、経済産業省より局長級が参加

今後のスケジュール（予定）

- 4月25日のシンポジウムを皮切りに、「研究連携会議」と「産業連携会議」を月1回程度のペースで開催。検討状況を定期的に人工知能技術戦略会議に報告する。また、人工知能技術戦略会議では、AI技術に関する重要事項等を検討。

4月18日 第1回人工知能技術戦略会議開催
□検討事項とその推進体制の審議と決定 等

4月25日 「第1回次世代の人工知能技術に関する合同シンポジウム」 開催

――研究連携会議、産業連携会議を月1回程度のペースで開催予定

6月頃 第2回人工知能技術戦略会議開催
□研究連携会議、産業連携会議での検討状況等の進捗報告
□B省連携での研究重点方針と研究計画、産業連携上の課題（例えば、ロードマップ策定、人材育成等）
の解決のための具体的推進方策（タスクフォースの設置等）に関する工程表の決定 等

9月頃 第3回人工知能技術戦略会議開催
□研究連携会議、産業連携会議での検討状況等の進捗報告
□人工知能の研究開発目標と産業化のロードマップ原案の決定 等

秋頃 「第2回次世代の人工知能技術に関する合同シンポジウム」開催 （予定）

――以降、人工知能技術戦略会議は、4ヶ月に1回程度開催予定